

むし歯なしで 永久歯に バトンタッチ!!



6歳頃になると永久歯（第一大臼歯）が生えはじめますが、「6歳臼歯」は乳臼歯の後ろに生えてきて、むし歯になりやすいので注意が必要です。将来にわたってお子さんが健康な歯を保てるかどうかは、この時期の口腔ケアにかかっています。



大人の歯(永久歯)が
生えたからといって、
喜んでばかりも
いられません。

歯列が乱れる原因

- むし歯による歯の喪失
- 乳幼児期の指しゃぶり、または舌を突き出す癖
- 口呼吸
- 頸周辺のケガ
- 八重歯がある
- うけ口

生えかわりの時期の口腔ケア

生えかわりの時期の歯列はデコボコしがち。歯みがきの際は、以下の点に注意しましょう。

- 歯の1本、1本に歯ブラシを当て、毛先を上下に細かく動かす
- 上顎の前歯の裏側に歯ブラシの毛先を直角に当てて小刻みにみがく
- 奥歯には歯ブラシの毛先を直角に当て、細かく前後に動かしてみがく
- 小学校低学年の頃までは、保護者が歯みがき後に要チェック



公益財団法人

8020 推進財団

<http://www.8020zaidan.or.jp/>

